

平成 29 年度 夏山を甘く見るな 安全登山をめざして

平成 29 年 7 月



「春 氷ノ山山頂の夕暮れ」(提供：兵庫県高体連登山専門部)

兵庫県教育委員会
兵庫県山の遭難対策協議会

涼しさを求めて、キャンプや登山を楽しむのに絶好の季節がやってきました。しかし、思わぬ事故やケガが発生しやすいので、油断は禁物です。

自分の経験や技術、体力等にあわせたコースや無理のない日程で計画するとともに、慎重な行動で安全登山に心がけましょう。

○ 夏山への心構え

日差しの厳しい夏山登山は、十分なトレーニングで体力、技術、気力を養い、装備に万全を期すとともに、謙虚な気持ちで山に入る心の準備が大切です。不安なときには登山を中止する勇気を持ち、引き返す機会を誤らないようにしましょう。

○ 登山計画書を忘れずに

1 遭難事故発生時の捜索、救助活動に支障が生じるため、山へ登るときは必ず届け出ましょう。

2 届け出先は、家庭、職場、学校などのほか、山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポスト、登山地域の警察本部地域課（北海道を除き県庁所在地にあります）または入山地所轄警察署地域課、交番、駐在所に提出しましょう。

3 登山計画書は、別添様式をご利用ください。また、神戸登山研修所（TEL 078-801-3267）でお求めいただくか、（公社）日本山岳協会ホームページから、ダウンロードできます。

4 兵庫県警察は、（社）日本山岳ガイド協会が運営するオンライン登山届受理システム「コンパス」の利用協定を締結しています。「コンパス」を利用すれば、パソコン・スマートフォン等から登山届を提出できますので、ご利用ください。



↑ 登山届様式(PDF)



○ 単独登山は厳禁です

未経験者（組織未加入者）や少し経験のある中高年の単独登山者の遭難事故が増加しています。一人での登山は気ままに行動できますが、万が一遭難が起きた場合に生命の危機にさらされる確率が高まります。経験あるリーダーと一緒に登りましょう。

○ 登山計画は綿密に

1 グループの中から、経験、技術、判断力、体力の豊かな人をリーダーに選びましょう。

2 リーダーは、そのメンバーの体力・健康状態・登山経験をよくみて、山の決定、行程及び日没時間などを十分に検討して、無理のない計画をたてましょう。

3 装備は、登山形式、日程、コースなどによって種類を選択し、特に非常食、救急用品、雨具、通信機器、着替えなどの用意をしましょう。

4 登山規制地域を確認しましょう。

5 山岳保険、傷害保険に必ず加入しましょう。

ア 山岳保険：日本山岳協会山岳共済会へ入会された方には、次の共済制度があります。（遭難捜索費用を含みます）

日山協山岳遭難共済、日山協特別共済（別途、手続きが必要になります）

連絡先〔神戸登山研修所 〒657-0838 神戸市灘区王子町 2-2-1 TEL 078-801-3267〕

イ 傷害保険：会員以外の一般の方々には、民間損害保険会社の山岳保険の他、次の傷害保険があります。（5名以上のグループであれば加入できます）

スポーツ安全保険

連絡先〔（公財）兵庫県体育協会内・スポーツ安全協会兵庫県支部 TEL 078-332-2380〕

○ 事前に山の状況を調査研究しておこう

- 1 コース、ルート、山小屋など山の状況を事前に調査し、適切な時間配分を検討しましょう。
- 2 夏山の遭難事故は、転落、落石をはじめ、大雨に伴う遭難などが多いので、危険地帯を十分把握し、緊急時の避難コース、避難場所、下山ルートなども考えておきましょう。また、台風や集中豪雨などによる大雨、雷雨を予知し、避けるようにしましょう。
- 3 山小屋、国立公園、私有林などの利用については、施設の利用に関する規則などをよく確認しましょう。

○ 出発に際して

- 1 リーダーは全員の健康状態を把握し、計画書の内容を徹底してください。また、全員が家族や勤務先への連絡が確実になされているのか確認しましょう。
- 2 留守本部や現地連絡先と、危急時の打ち合わせをしておきましょう。
- 3 全員にトランシーバーの使い方、規則などを徹底しておきましょう。
- 4 通信手段として携帯電話は便利な道具ですが、山では通話できない地域も多く過信は禁物です。コースの要所で感度チェックを行い、通話可能かどうか確認してください。また、予備のバッテリーも忘れず持参しましょう。
- 5 万一の山岳遭難に備え、服装は明るい色（オレンジ等）の上着を着用するようにし、上空の開けた場所で救助を待つようにしましょう。
- 6 万が一道に迷った際には、歩きまわらずに救助を待つようにしましょう。

～ 兵庫県消防防災航空隊・神戸市航空機動隊からのお願い ～

県内の山岳救助には当隊のヘリが出動することがあります。ヘリでの救助活動中はダウンウォッシュと呼ばれる強烈な風が発生するため、物品の飛散、砂塵の巻き上げや落石が誘発されることがあり大変危険です。ヘリが救助活動を行っている場合は出来るだけその場から離れてください。また、救助要請された以外の方は、むやみにヘリに向け手を振ったりしないでください。

○ 天気予報に注意

常に天気予報に注意し、注意報や警報などの気象情報が出されているときは登山を中止する勇気を持ちましょう。

○ 兵庫県内の登山について

- 1 六甲山付近
夏の六甲山付近の遭難は、表六甲の大月地獄谷、西山谷などの滝の多い地形のコースで起きています。危険地帯の表示がありますから、少々回り道でもコースに従って歩きましょう。
- 2 雪彦山（せっぴこさん）付近
岩場の多い山ですから、岩登りは、経験豊かなしっかりしたリーダーの指導がある場合以外は、絶対につつしんでください。

○ その他

- 1 野生動物（クマ・イノシシ等）による人身事故を防ぐため、それぞれの生態や出会ったときの対応を調べておきましょう。
- 2 山へ持ち込んだもの（ゴミ）は必ず持ち帰りましょう。

【登山装備チェックリスト】～登山目的にあった装備を持参しましょう～ ※▲は状況に応じて持参

<input type="checkbox"/> ズボン	<input type="checkbox"/> ピッケル	<input type="checkbox"/> 時計	<input type="checkbox"/> 携帯電話(予備電池)
<input type="checkbox"/> シャツ	<input type="checkbox"/> アイゼン	<input type="checkbox"/> 高度計	<input type="checkbox"/> 修理用具一式
<input type="checkbox"/> アンダーウェア上下	<input type="checkbox"/> レスキューシート	<input type="checkbox"/> コンパス	<input type="checkbox"/> ザイル(ロープ)
<input type="checkbox"/> 靴下・予備靴下	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 1/25000 地形図	<input type="checkbox"/> サングラス▲
<input type="checkbox"/> 手袋・予備手袋	<input type="checkbox"/> ヘッドランプ	<input type="checkbox"/> ルート図	<input type="checkbox"/> カメラ
<input type="checkbox"/> 帽子	<input type="checkbox"/> 予備電池・電球	<input type="checkbox"/> 登山計画書	<input type="checkbox"/> サブザック▲
<input type="checkbox"/> 防寒衣(セーター・フリース)	<input type="checkbox"/> ライター・マッチ	<input type="checkbox"/> 筆記具	<input type="checkbox"/> テント一式▲
<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> テルモス・水筒	<input type="checkbox"/> 身分証明書	<input type="checkbox"/> 伸縮式ストック▲
<input type="checkbox"/> スパッツ	<input type="checkbox"/> 食器類	<input type="checkbox"/> 緊急連絡票	<input type="checkbox"/> ランタン▲
<input type="checkbox"/> 登山靴(防水性の高いもの)	<input type="checkbox"/> ナイフ	<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 油性太字ペン▲
<input type="checkbox"/> シュラフ	<input type="checkbox"/> ホイッスル	<input type="checkbox"/> コンロ	<input type="checkbox"/> 標識布
<input type="checkbox"/> シュラフカバー	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> 燃料・予備燃料	<input type="checkbox"/> ハーネス▲
<input type="checkbox"/> マット	<input type="checkbox"/> ローソク	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> カラビナ
<input type="checkbox"/> リュックザック	<input type="checkbox"/> ロールペーパー	<input type="checkbox"/> コップ・炊事用具	<input type="checkbox"/> スリング各種
<input type="checkbox"/> 救急用品	<input type="checkbox"/> 装備整理袋	<input type="checkbox"/> 天気図用紙	<input type="checkbox"/> 各種登攀用具▲
<input type="checkbox"/> テーピングテープ	<input type="checkbox"/> ポリ袋	<input type="checkbox"/> トランシーバー(予備電池)	<input type="checkbox"/> GPS▲

登山計画書（登山届）

年 月 日

御中

団体名	_____	緊急連絡先	
所 属	_____ 山岳連盟（協会）	氏 名	_____
代表者氏名	_____	住 所	_____
代表者住所	_____	電 話	_____
代表者電話	_____	救助体制	ある（ 名） なし
搜索費用にあてる保険加入の有無	あり なし	保険会社名	（ _____ ）

目的の山域・山名					
登山期間				最終下山日	(予備日含む)
任務	氏 名	性別	年齢	住 所	緊急連絡先・氏名
	生年月日			電 話	住所または電話
	_____			_____	_____
	_____			_____	_____
	_____			_____	_____

日 程	行 動 予 定
(1) /	_____
(2) /	_____
(3) /	_____
荒天・非常時対策 エスケイブルート	_____

(概念図)

テント（型・人用・張）	_____	ツェルト（人用・張）	_____
ロープ（m・本）	_____	通信機器（台・Mhz）	_____
携帯電話番号	_____	食 料（日分）	_____
非 常 食（日分）	_____	燃 料（日分）	_____

(その他連絡事項)

【提出先】 家庭、クラブ（山岳会）、職場、学校、山域の登山指導センターや案内所、登山口の登山届ポスト、登山地域の都道府県警察本部地域課（北海道を除く県庁所在地）、地元の警察署、交番、駐在所

【注 意】 登山計画書を提出したところには、必ず下山報告をすること

【様 式】 （公社）日本山岳協会ホームページから、ダウンロードできます。（表面QRコード参照）
<http://www.jma-sangaku.or.jp/tozan/plan/data/tozantodoke.pdf>